

2017年 福島県 私が選んだ十大ニュース 「福島民報」の記事から

*福島第一原発原子力内の調査進む 東電は溶融燃料（燃料デブリ）の可能性が高いと明らかにした（1月30日、3月27日、7月21日）

*東日本大震災から6年（3月11日）

*浪江、飯館、川俣・山木屋、富岡の避難指示解除（3月31日、4月1日）

東京電力福島第一原発事故による浪江町、飯館村、川俣町山木屋地区、富岡町の居住制限、避難指示解除準備の両区域が解除された。避難区域の面積は再編時の3分の1に縮小した。

*今村復興相を更迭、後任に吉野氏（4月26日）

今村雅弘復興相（70）＝衆院比例九州＝は自民党二階派パーティで東日本大震災の被害に関し、「まだ東北で良かった」と発言、責任を取り辞任した。事実上の更迭。安倍首相は後任に、衆院震災復興特別委員長を務める自民党の吉野正芳氏（68）＝福島5区＝を起用した。

*水害で不通になっているJR只見線（会津川口駅—只見駅間）復旧で正式合意

復旧工事費の負担割合 福島県（2／3）対JR東日本（わずか1／3）（6月19日）

*東京電力元会長ら無罪主張 東京地裁での初公判（6月30日）

東京電力福島第一原発事故を巡り、業務上過失致死傷罪で強制起訴された勝俣恒久元会長（77）ら東電旧経営陣3被告の初公判は、東京地裁で開かれた。3被告は事故について謝罪した上で「大多津波を予見するのは不可能だった」と無罪を主張し、全面的に争う姿勢を見せた。（6月30日）

*原発事故による生業（なりわい）訴訟で 福島地裁 国、東電に賠償を命じる判決 原告約2,900人に総額約5億円を支払うよう命じる（10月10日）

*JR常磐線竜田駅（楓葉町）—富岡駅間の運転再開（10月21日）

*衆議院選挙 福島県内小選挙区は自民3勝2敗 1区は野党共闘で金子恵美氏（52）（無所属）が当選する

*中間貯蔵施設（大熊町、双葉町）が本格稼働（10月28日）

*「十日市」浪江町に笑顔 原発事故後、町内で初開催（11月25日～26日）

十日市は晩秋の風物詩として明治時代から親しまれ、毎年約3百の露店が出店していた。原発事故後は二本松市での催しを継続。今年3月末、原発事故に伴う町内の避難指示が帰還困難区域を除いて解除されたことから、「復興なみえ町十日市祭」と題して町内で開催することが決まった。

*7年ぶりランナー集う 楓葉町 ゆずの里ロードレース大会（12月3日）

東京電力福島第一原発事故による避難指示解除から2年3ヶ月となる楓葉町で3日、7年ぶりに「ゆずの里ロードレース大会」が開かれた。男女や年齢別に1キロから2・3・

5・10キロまで計13部門で行われた。

【十日市と一緒に行われた ふるさとの祭り 福島阿波踊り協会の踊り (浪江町)】



【AKB48 チーム8もエールを送った ゆずの里ロードレース大会 (檜葉町)】



*東日本大震災と福島第一原発事故による避難者は、約7万9千人(11月13日現在 復興庁調べ) 7回目の冬を迎えてます。

*今年も拙い「双葉通信」を読んでいただき、感謝します。皆様も、良い新年をお迎え下さい。年賀状は省略させてもらいます。「双葉通信」新年号でお会いしましょう！

